



FUSO DENTSU

扶桑電通株式会社

2023年9月期 第2四半期累計期間 決算補足説明資料

2023年5月12日

目次

- 1 2023年9月期
第2四半期累計期間 決算概要**
- 2 中期経営計画FSV2024の進捗状況**
- 3 SDGs 重要課題（マテリアリティ）と進捗状況**
- 4 DXの取り組み**

1 2023年9月期 第2四半期累計期間 決算概要

(1) 2023年9月期 第2四半期累計期間 決算ハイライト

➤ ソリューションやオフィス、サービス部門の売上高が増加し、増収増益

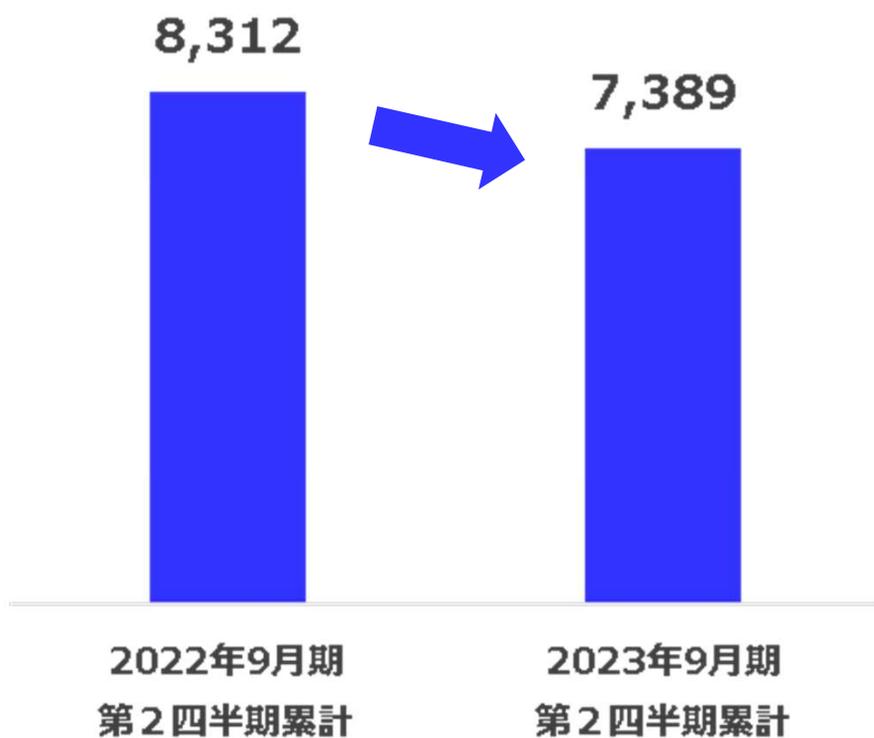
	2022年9月期 第2四半期累計	2023年9月期 第2四半期累計	前年同四半期比
売上高	21,169百万円	23,440 百万円	10.7%増
営業利益	788百万円	1,338 百万円	69.8%増
営業利益率	3.7%	5.7%	+2.0%
経常利益	848百万円	1,413 百万円	66.7%増
当期純利益	563百万円	986 百万円	75.2%増
ROE	5.6%	9.7%	+4.1%

(2) 部門別売上高の前期比増減

ネットワーク

- 民需は好調であったが、防災・減災関連などが前年比で下回ったことにより減少

単位：百万円



ソリューション

- 自治体向けのシステム更新や構築、セキュリティ対策などが好調に推移し増加

単位：百万円

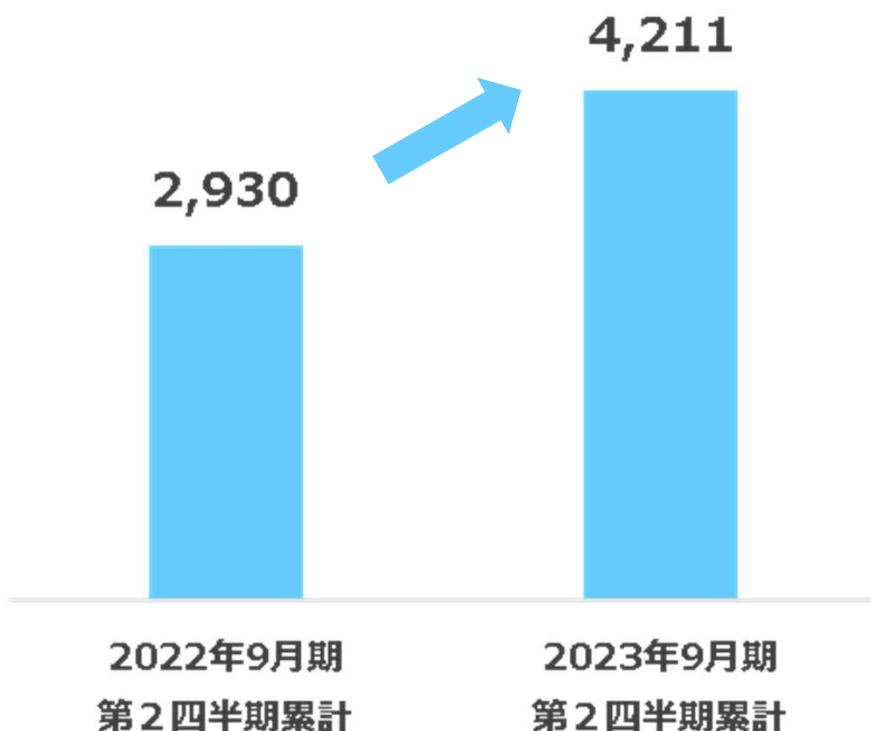


(2) 部門別売上高の前期比増減

オフィス

- 自治体向けや民需のパソコン・ソフトウェア販売が好調で増加

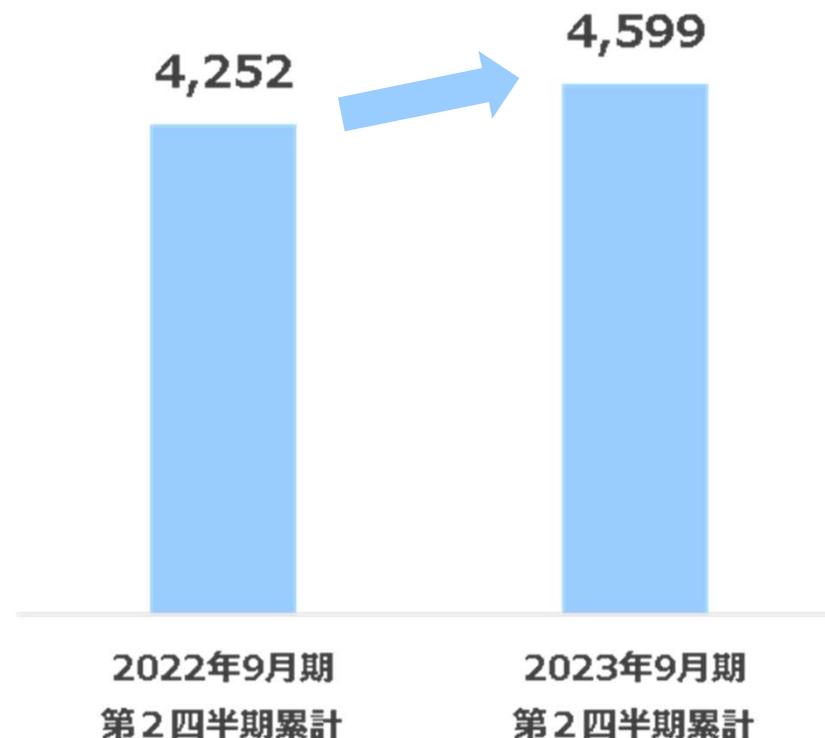
単位：百万円



サービス

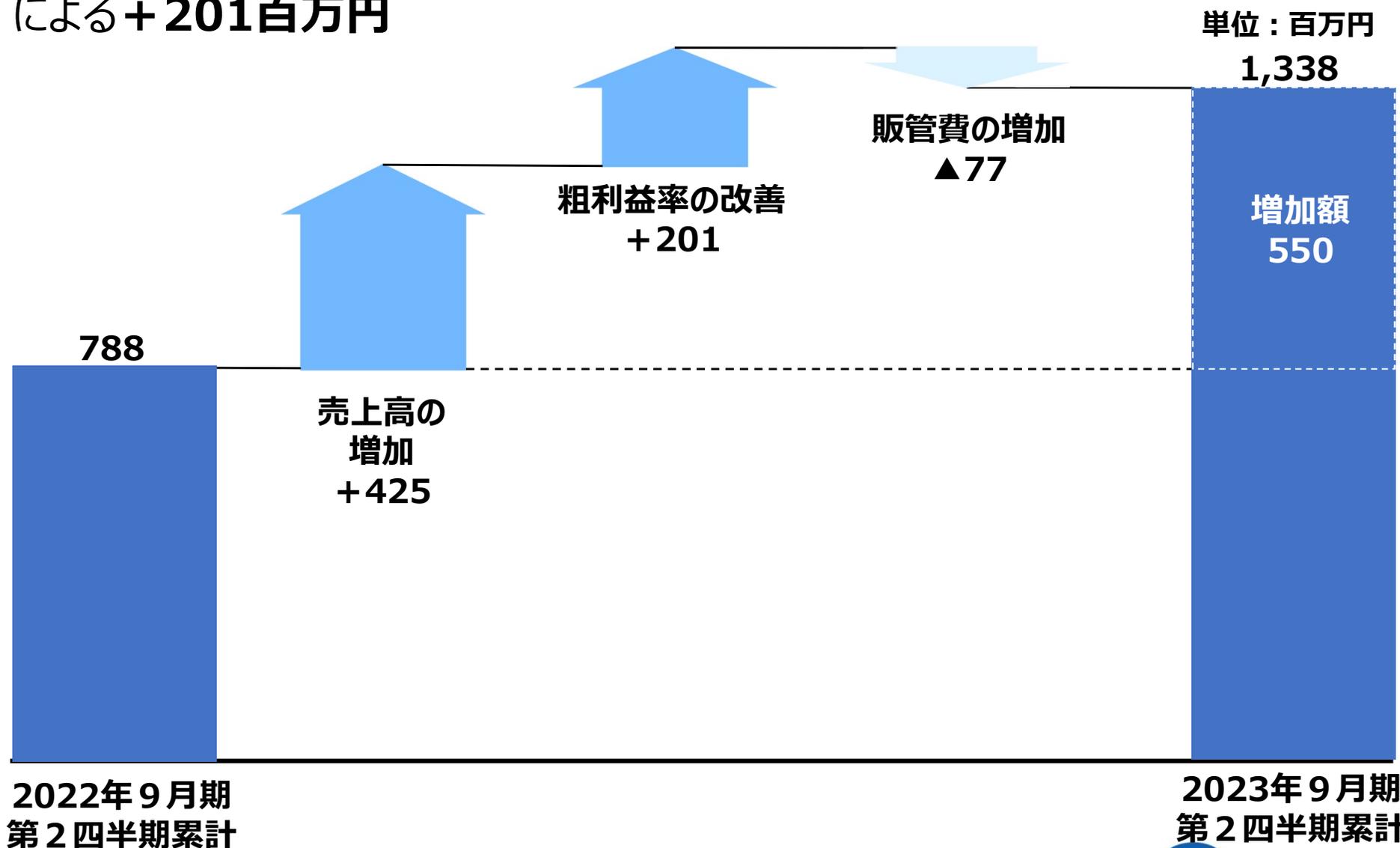
- 運行支援関連などのクラウドサービスやソフトウェアサポートサービス、サポートデスクなどが好調に推移し増加

単位：百万円



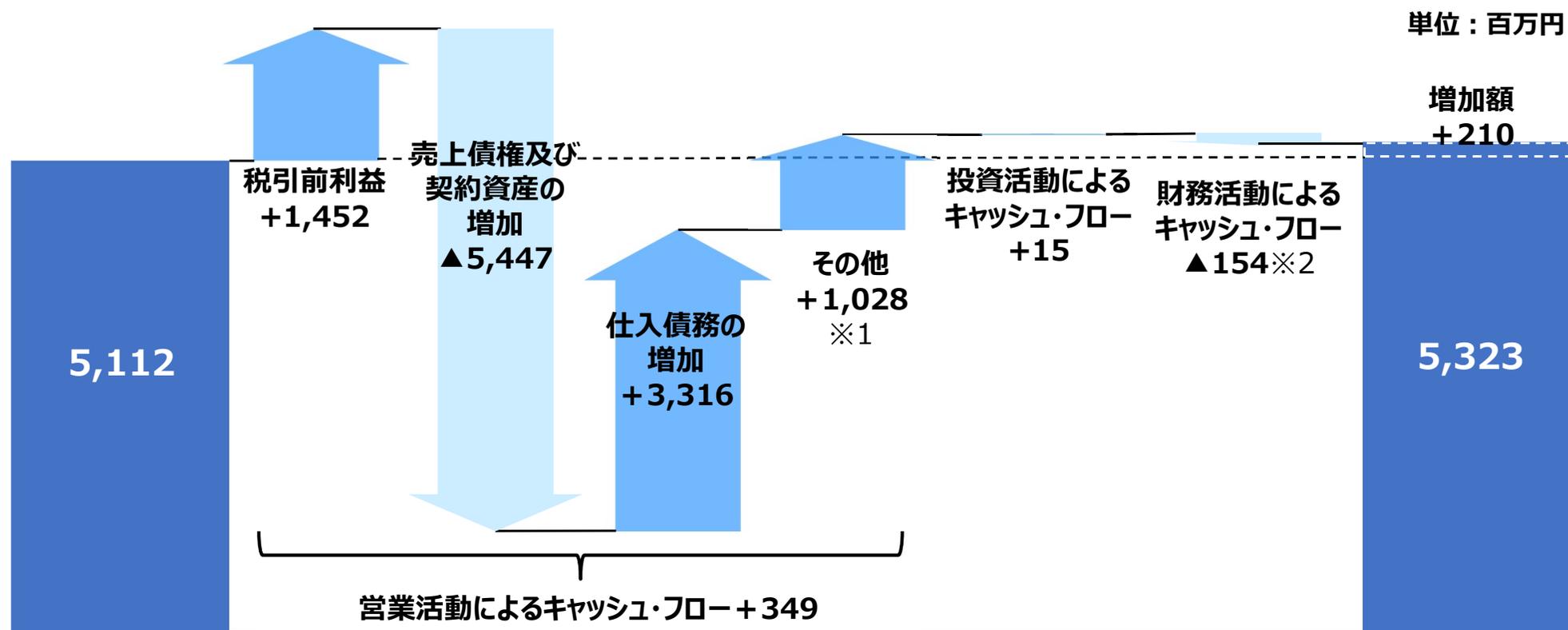
(3) 営業利益の前年同期比変動要因

- 営業利益は、前年同期比**550百万円**の増加
- 増加の**主な要因**は、**売上高の増加**による**+425百万円**、**粗利益率の改善**による**+201百万円**



(4) キャッシュ・フロー (2022年10月～2023年3月)

- キャッシュ・フローは210百万円の増加
- 増加要因は、税引前利益の計上や仕入債務の増加など
- 減少要因は、売上債権及び契約資産の増加など



現金及び現金同等物の
期首残高
(2022年9月末)

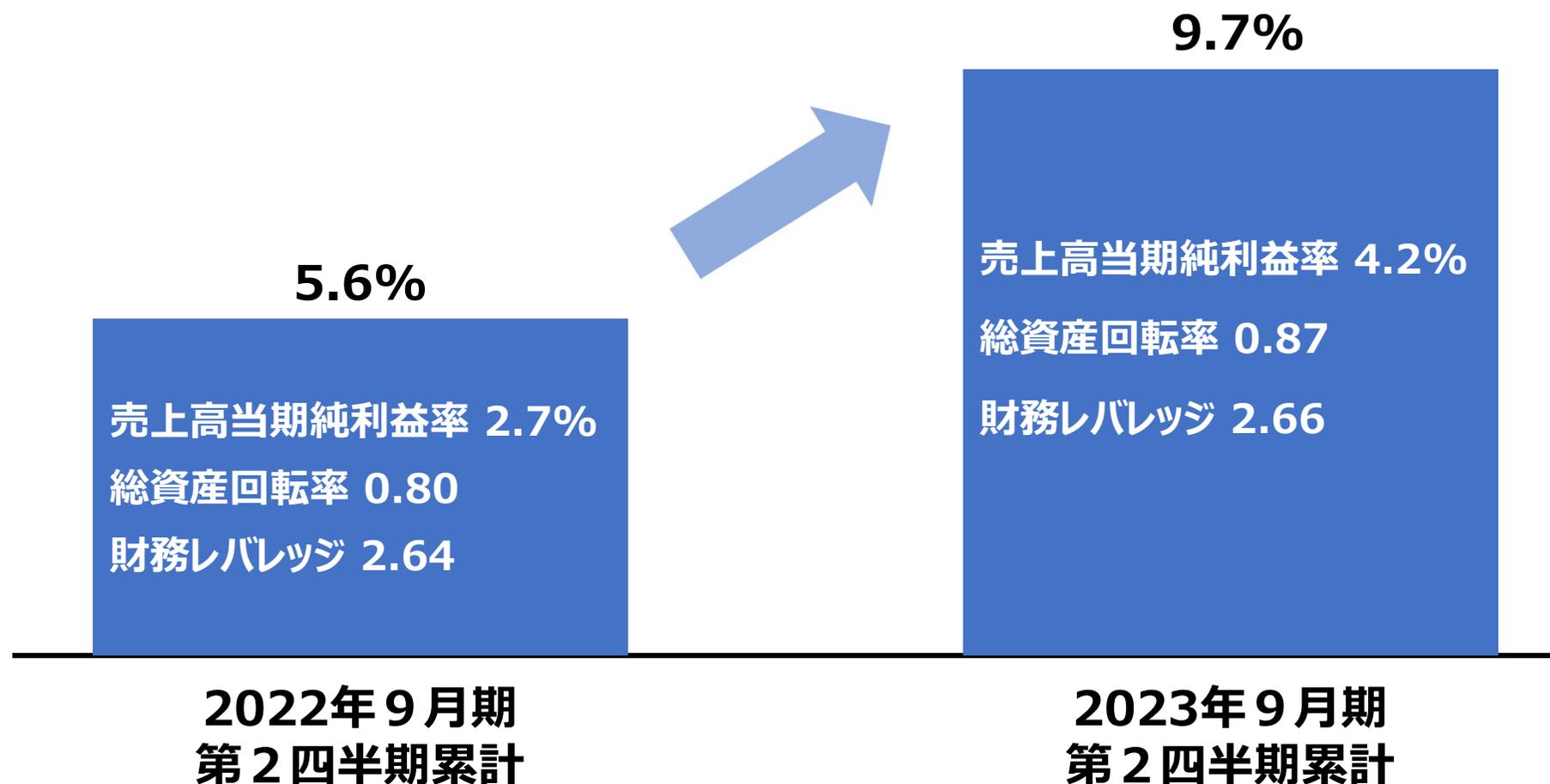
現金及び現金同等物の
期末残高
(2023年3月末)

※1 棚卸資産の減少により+550、未払消費税等の増加により+313、法人税等の還付額+125

※2 自己株式の取得により▲88、配当金の支払により▲61

(5) ROE

- 2023年9月期第2四半期累計期間のROEは9.7%と増加
- 利益率増加（売上高当期純利益率1.5%増）や総資産回転率の増加が主な要因



(注) 総資産回転率および財務レバレッジの算定においては、総資産・純資産の期中平均値を使用しています

(6) 2023年9月期 業績予想

“ココロ躍る未来を創造するICTデザインパートナー”の実現に向けて

- 主力ビジネスの拡大、サービスビジネスの強化、新分野・新領域への挑戦、経営基盤の強化を柱とする第2期中期経営計画（FSV2024）の着実な推進
- DXの取り組みとして、業務プロセスの強靱化やビジネスモデルの変革などお客様のDXを様々なソリューションの提案により積極的に支援
社内のビジネスプロセスを変革し一層の競争力獲得を目指す取り組み

	2022年9月期 実績		2023年9月期 予想（変更無し）	対前期 増減率
売上高	36,472百万円	増収	40,000百万円	+9.7%
営業利益	388百万円	増益	640百万円	+64.7%
経常利益	544百万円	増益	750百万円	+37.7%
当期純利益	327百万円	増益	500百万円	+52.7%

(7) 2023年9月期中間配当および期末配当予想

➤ 2023年9月期中間配当金

株主の皆様への感謝の意を表し、創立75周年の記念配当10円00銭の実施
普通配当10円00銭を含め20円00銭

➤ 2023年9月期期末配当予想

配当政策に係る基本方針のもと配当性向35%程度（記念配当を除く）を目安に
実施予定。普通配当金10円00銭、業績連動配当として特別配当11円00銭を
含め21円00銭を予定

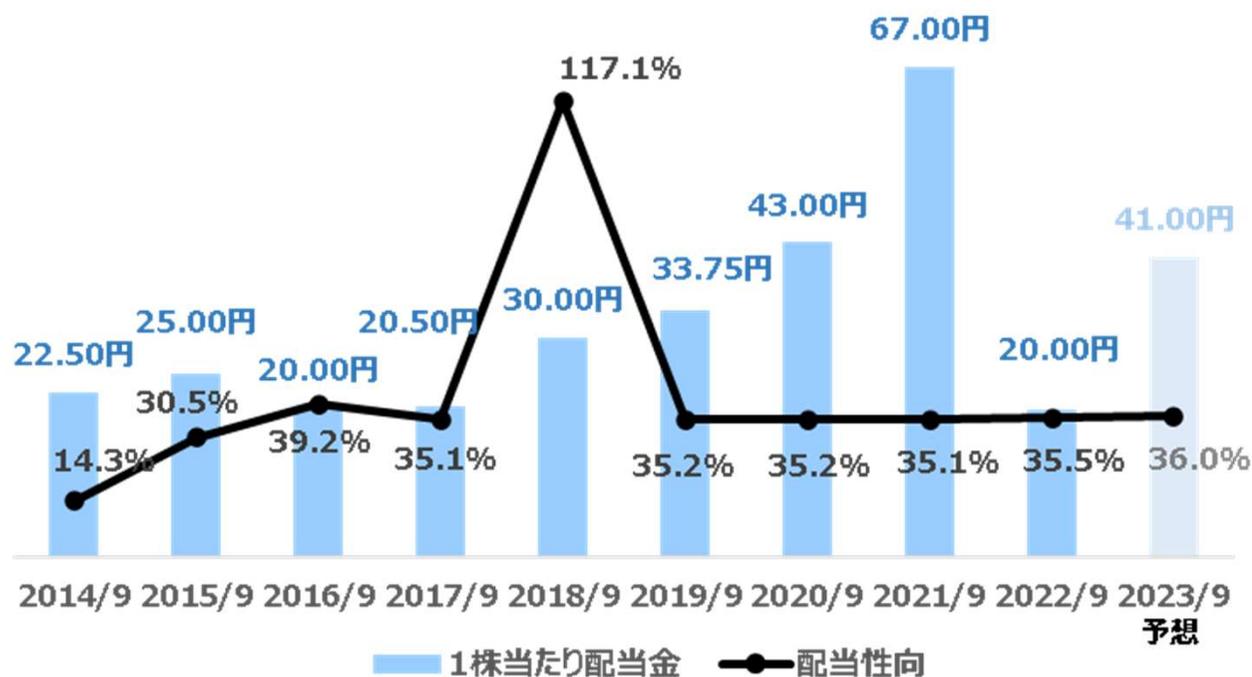
	2023年9月期		増減	2022年 9月期実績	前期比増減
	前回予想	決定額および 予想			
中間 配当金	10円00銭	20円00銭	+ 10円00銭	10円00銭	+ 10円00銭
期末 配当金	21円00銭	21円00銭	± 0円00銭	10円00銭	+ 11円00銭
年間 配当金	31円00銭	41円00銭	+ 10円00銭	20円00銭	+ 21円00銭

(8) 配当政策および配当金の推移

配当の基本方針（2017年9月期より適用）

- ◆ 業績に応じた利益還元として**配当性向35%程度を目安**に配当を実施
- ◆ **安定的な配当**である**普通配当を1株当たり20円**（中間配当10円、期末配当10円）
- ◆ **配当性向を目処に計算した配当が20円を上回る場合は、その差を業績連動配当**として期末に特別配当を実施
- ◆ 予期せぬ急激な業績の悪化や自然災害等により、通常の業務運営が困難となった場合を除き、**1株当たりの配当は年20円を下回らない**

1株当たり配当金と配当性向の推移



(注1) 1株当たり配当金は、株式分割・併合を反映した配当金（記念配当を含む）

(注2) 配当性向は、記念配当（2018, 2023）を除いた配当金額で算出

(注3) 2018年9月期は、当期純利益が僅少なから安定配当を実施したため、配当性向が大幅に上昇

(9) 株主還元

➤ 株主還元の一環として、以下の株主優待制度を実施

株主優待制度

毎年9月30日現在の株主名簿に記載または記録された100株（1単位）以上保有の株主様を対象に、株主優待制度を実施

(1) 株主優待の内容

保有株式数	贈呈内容
100株以上1,000株未満	クオ・カード1,000円分
1,000株以上	クオ・カード3,000円分

(2) 贈呈の時期

毎年1回、12月下旬に株主様宛の発送を予定

2 中期経営計画FSV2024の 進捗状況

(1) 第2期中期経営計画 基本方針と数値目標

FuSodentsu Vision 2024

80周年さらには100周年に向けた Innovation Challenge

サービスビジネスの強化

新分野・新領域への挑戦

主力ビジネスの拡大

経営基盤の強化 ～人を活かす経営の推進～

人財育成の強化

ダイバーシティの推進と
働き方改革

健康経営の推進

ガバナンスの充実

数値目標 2024年9月期 (FSV2024最終年度)

売上高

42,000百万円

営業利益

840百万円

営業利益率

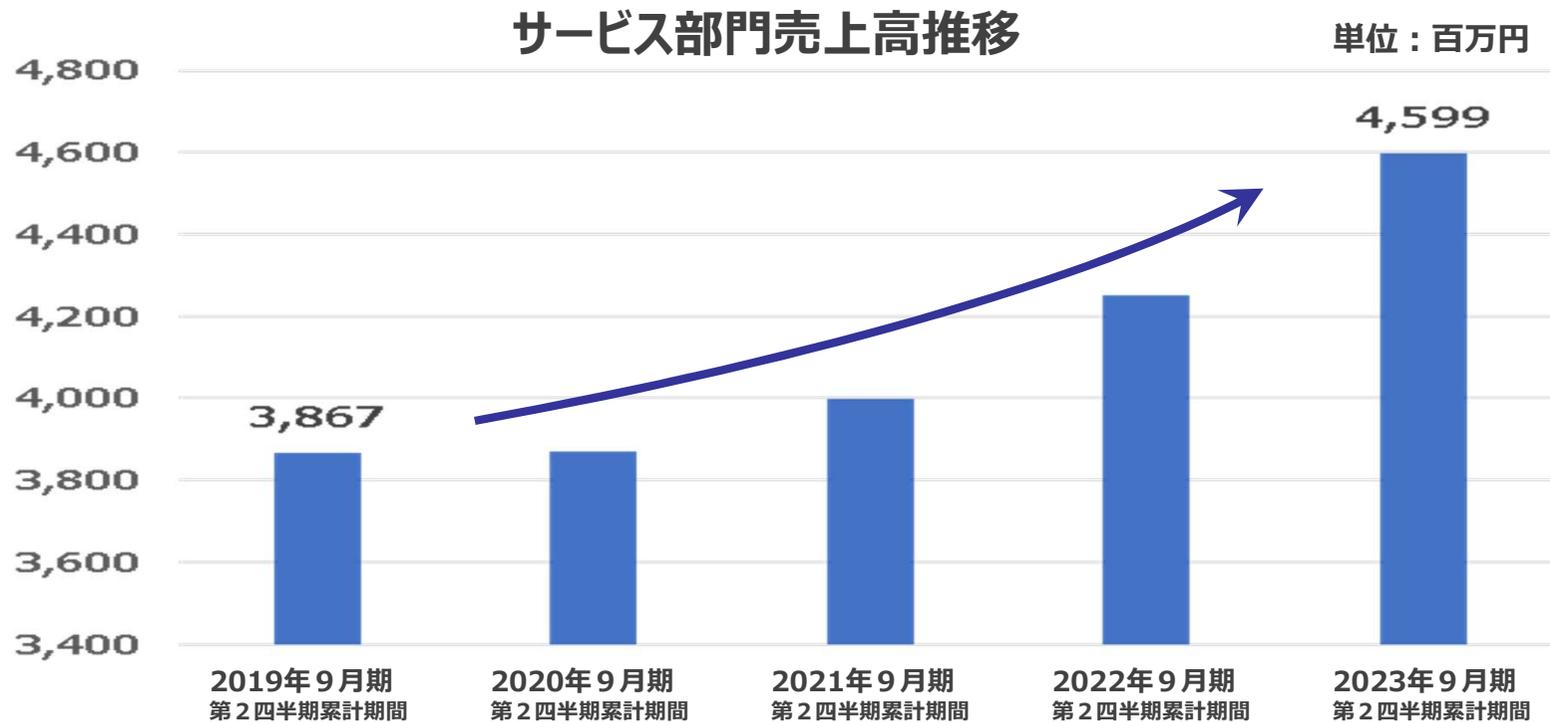
2.0%

1. 主力ビジネスの拡大

- ✓ **自治体や防災・減災ビジネス、ヘルスケアビジネスなどへの取り組み強化**
地域間連携（情報・ノウハウ・商談）の強化や防災DXを指向した市町村アンケートに基づくアプローチの実施など
- ✓ **自社パッケージビジネスの強化**
オンラインセミナーの開催や展示会などへの出展、製品紹介動画の作成などによる販売ツールの充実、SFAを活用した効率的な営業活動による拡販に向けた取り組みを推進
 - 物流センターソリューション「EncycloWMS」
 - 米穀卸販売管理支援サービス「Encyclo ORYZA」
 - 外食多店舗運用支援ソリューション「Bistron/Cloud」
 - 外食向けPOSシステム「Encyclo Bistron/POS」
 - 外食向けオーダエントリーシステム「Encyclo Bistron/R」

2. サービスビジネスの強化

- ✓ 電子帳簿保存法改正・インボイス制度の開始に伴うサービスの提供や、物流センターソリューションに加え、お客様のDX推進とそれに伴うセキュリティ対策の支援など、お客様の喫緊の課題に対し、クラウドサービスを含め様々なソリューションを提供
- ✓ クラウドサービス（SaaS）やソフトウェアサポートサービス、サポートデスクの増加などにより、サービス部門の売上高は着実に伸長



3. 新分野・新領域への挑戦

- ✓ クラウドPBXの商材ラインナップ拡充と勉強会やデモ会などの実施による社内情報共有の推進
- ✓ 多様で柔軟な働き方をサポートするソフトウェアPBXの拡販に向けたオンラインセミナーの開催（2022年12月）
- ✓ 商談支援やセミナー開催などセキュリティ専門会社との連携を強化

4. 経営基盤の強化

✓ 健康経営の推進

「健康経営優良法人 2023（大規模法人部門）」に4年連続で認定

✓ 人財育成の強化

DX検定™の受検を奨励、DXプロフェッショナルレベルを含め、2023年3月末現在76名の社員が認定 ※DX検定™（日本イノベーション融合学会＊ITBT®検定）

✓ ダイバーシティの推進と働き方改革

「くるみん」（子育てサポート企業 厚生労働大臣認定）取得（2023年3月）

3 SDGs 重要課題（マテリアリティ） と進捗状況

(1) 重要課題（マテリアリティ）の進捗状況

持続的発展（サステナビリティ）のための経営基盤の強化

多様性とチャレンジ精神を尊重し、社員のウェルビーイングを実現します。

8つのマテリアリティ

目標

貢献するSDGs

④D&I、働き方改革

D&I（ダイバーシティ・アンド・インクルージョン）を推進し、誰もが自分らしくイキキと活躍できる多様で柔軟な働き方改革に取り組みます。

- ・ワークライフバランスの充実
- ・ダイバーシティの推進
- ・育児・介護両立支援への取り組み強化



進捗状況

- ✓ 働き方改革により2022年度（2022年4月～2023年3月）年休取得率76%
- ✓ アンコンシャスバイアスワークショップ、女性向けキャリア開発支援研修の実施
- ✓ ダイバーシティマネジメント研修の実施
- ✓ 「くるみん」（子育てサポート企業 厚生労働大臣認定）取得（2023年3月）

(1) 重要課題（マテリアリティ）の進捗状況

持続的発展（サステナビリティ）のための経営基盤の強化

多様性とチャレンジ精神を尊重し、社員のウェルビーイングを実現します。

8つのマテリアリティ

目標

貢献するSDGs

⑤健康経営

積極的な健康投資を実施し、社員が心身ともに健康で活力あふれる職場環境作りに取り組みます。

- ・健康経営研修、メンタルヘルス研修の実施
- ・健康経営優良法人の認定継続と評価向上
- ・社員コミュニケーション活性化と職場環境の改善



進捗状況

- ✓ 「健康経営優良法人2022（大規模法人部門）」に4年連続認定
- ✓ 健康意識・リテラシーの向上に向けた健康講座（eラーニング）全社員受講
- ✓ 受動喫煙対策として健康（禁煙）キャンペーン、就業時間内の喫煙禁止
- ✓ 本社、支店等フリーアドレス化によるコミュニケーションの活性化

(1) 重要課題（マテリアリティ）の進捗状況

持続的発展（サステナビリティ）のための経営基盤の強化

多様性とチャレンジ精神を尊重し、社員のウェルビーイングを実現します。

8つのマテリアリティ

目標

貢献するSDGs

⑥ 人財育成

多様な人財の活躍を支援し、未来を拓く創造力豊かな人財を育成します。

- ・多様なキャリア形成に向けた人事・教育制度の改革
- ・公的資格および社内スキル認定の取得推進



進捗状況

- ✓ 若手のモチベーションアップを目的とした管理職向け人材マネジメント研修の実施
- ✓ 電気通信・IT関連などの公的資格を62名35資格取得※（2022年1～12月）
※DX検定™認定者を含む。DXプロフェッショナルレベル含め認定者は累計76名（2023年3月末現在）
※DX検定™（日本イノベーション融合学会＊ ITBT®検定）
- ✓ 社内スキル認定制度によるスキル認定者累計102名（2023年3月末現在）

4 DXの取り組み

(1) DXの取り組み

1. DX推進室の設置

中長期的な成長戦略実現に向けた手段としてDXビジネスを推進するため**2022年10月1日DX推進室を新設**いたしました。サステナビリティ経営を推進し持続可能な社会の実現に向けて、業務プロセスの強靱化やビジネスモデルの変革などお客様のDXを様々なソリューションの提案により積極的に支援するとともに、社内におけるビジネスプロセスを変革し一層の競争力獲得を目指してまいります。

2. DX推進3つのミッション

ミッションの実現に向け、プロジェクト体制の構築と推進に取り組んでまいります。

ビジネス革新

最新デジタル技術を活用したビジネスモデルの変革やモダナイゼーションによるシステムの刷新など、お客様の企業価値向上に貢献するための新たな商品・サービスが提供できる**DXデザインパートナー**を目指します。

社内業務革新

最新デジタル技術の投入により効率化、ビジネスモデル改革、働き方改革、社内業務改革などを図り**デジタル企業**を目指します。

企業革新

デジタルデータを重視した経営およびDX人材の育成と企業風土の変革により**社員一人ひとりがイキイキと働ける活力ある企業**を目指します。

ご参考 プレスリリースおよび主なニュース一覧

2023年4月28日	PRESS RELEASE 『Encyclo 販売管理標準フレームワーク』販売およびサポート終了について
2023年4月26日	ネットヨタ富山株式会社様 2023モータースポーツ活動への協賛について
2023年4月20日	製品・サービスサイトをリニューアルオープン
2023年4月6日	第4回関西物流展(KANSAI LOGIX 2023)出展について 物流センターソリューション「EncycloWMS」
2023年3月27日	「くるみん」（令和4年以降新基準）認定について
2023年3月16日	「健康経営優良法人2023（大規模法人部門）」認定について
2023年2月16日	富士通株式会社主催 配信セミナー開催について 分業制、アウトソーシング、レポート提出まで「ビジネス化」するサイバー攻撃のリアル
2023年1月13日	富士通Japan株式会社主催【関西・中部地区限定】ここからはじめる製造・流通DX「Encyclo FusoCallKeeper」ライブ配信セミナー及びオンライン展示について
2022年12月6日	「2022年度情報通信エンジニア優良団体」表彰について
2022年11月22日	札幌商工会議所 運輸自動車部会・北海道物流人倶楽部共同企画 「物流フォーラム&展示会」物流センターソリューション「EncycloWMS」出展について



扶桑電通株式会社

■ 免責事項 ■

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報や判断に基づくものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予測数値と異なる可能性があります。

本資料の掲載内容は、細心の注意を払っておりますが、その内容の正確性・確実性を保証するものではないことをあらかじめご了承ください。